

「緑と花のフェスティバル2019」の開催について

自然に親しみ、緑の恩恵に感謝し、豊かな心を育むことを目的として、市民・緑化関係団体・行政が一体となり「千年来のみどりの声に耳を傾け、百年後のみどりを育てましょう。」をテーマに自然豊かな21世紀の森と広場において、緑の祭典「緑と花のフェスティバル2019」を開催します。

- 1 開催日時 平成31年4月29日（月・祝） ※雨天決行
午前9時30分から午後3時まで
- 2 開催会場 21世紀の森と広場(つどいの広場) ※入場無料
- 3 内 容 草花・植木・野菜の販売、野点^{のだて}、巣箱づくり、輪投げやグリーンラリーなど自然と親しむゲームなどで楽しめます。特設ステージでは、和太鼓やダンスなどの披露があります。
また、本年度は開催30回目の節目として、記念植樹、のぼり旗リニューアル、昨年に引き続き、開催当日に来場者をつどいの広場に誘う「花の小道」をはじめ、多種のワークショップや趣向を凝らした飲食コーナーなど、魅力溢れる祭典となっております。
- 4 主 催 松戸市、公益財団法人松戸みどりと花の基金

【問い合わせ先】

「緑と花のフェスティバル2019」実行委員会事務局（公益財団法人松戸みどりと花の基金）

担当：米澤・阿部 ☎047-710-2851

「緑と花のフェスティバル」は、1989(平成元)年より開催され、今回で30回目の開催となります。昨年の参加者数は14,300人。※東日本大震災があった2011(平成23)年は中止。

テーマは、毎年、「松戸みどりの市民憲章」から引用し、今年「千年来のみどりの声に耳を傾け、百年後のみどりを育てましょう。」としています。